

分析担当者 ; __

2204100

2204100N001

-1/1*

FtoW倶楽部会員特典(3検体中1検体目)

分析結果報告書

サンプル名: のらぼう菜 サンプル到着日: 2022年4月5日



	分析結果	DB平均值 ※1	食品成分表值 ※2	備考
Brix糖度 (%)	7.0	8.2	-	光合成の指標
抗酸化力 《植物ストレス耐性力》 (mg TE/100g)	112.3	100.3	-	DPPH法 窒素代謝(同化)や糖代謝の指標
ビタミンC (mg/100g)	84.2	99.4	130	糖代謝の指標
硝酸イオン (mg/kg)	17.0	129.8	微量	窒素代謝(同化)の指標
食味評価	4	甘味:1		- ::-1 辛味:-1 えぐみ:-1 5り:0 風味:1
	嗜好型(1~5)	分析型(0を基準として−2~+2の五段階評価)		

※1 DBはデリカフーズグループ保有のデータベースを指します。

平均値算出に用いた数:25検体(ナバナ/2007~2018年/3~4月)

※2 参考として、日本食品標準成分表 2020年度版(八訂)≪なばな類、和種なばな/花らい・茎、生 ≫

野菜の健康診断スコア (4項目をポイント換算し、グラフ化しています) Brix糖度 抗酸化力 (植物ストレス耐性力) ビタミンC ・ロサンプル

【総評コメント】

DB平均値(ナバナ/3~4月)と比較すると、 抗酸化力《植物ストレス耐性力》は約1.1倍でした が、平均値に含まれるばらつきの範囲内の値となり ました。Brix糖度については約9割、ビタミンC含量に 関しては約8割といずれもやや低い傾向がみられま した。

硝酸イオン含量に関しては、約1割とやや低い傾向がみられました。

食味については、シャキシャキと歯応え良く、しっかりとした甘味と旨味が広がり、雑味のない優しい味わいで美味しい、という評価でした。

	品種	のらぼう菜	デ <u>団</u> り場	圃場名称	峠	
サンプルデータ	栽培区分	秀明自然農法				
	作型分類	露地		栽培面積	700 m ²	
	株間	40センチ	7	土質	赤土粘土	
	栽培の特徴	無肥料無農薬、3年前に草の堆肥を投入	虚農	殺虫剤	_	
	秋垣の竹以			殺菌剤	-	
	播種日	2021年9月11日	使悪の	除草剤	-	
	収穫日	2022年4月5日	‴ o	その他	-	
	サンプル発送日	2022年4月5日		土壌消毒	-	
デ生 一産 タ者	生産者名	榊原自然農園	=	出荷時期	3月から4月	
	住所	愛知県豊橋市高塚町字寒サ132	- デ 	流通形態	消費者グループ	
	生別	変加宗豆橋印高塚町子巻リ132 		出荷量(予測)	150kg	
デモ の 夕他	使用資材	草葉の堆肥を3年前に投入				
	自家製堆肥成分	-				